



NPO法人 日本家族カウンセリング協会

事例検討会

□ 日時 平成31年2月24日(日) AM10:00~PM5:00

□ 講師 新潟青陵大学 福祉心理学部臨床心理学科
准教授 横谷 謙次先生

家族内の合意形成と ケースフォーミュレーション

— 夫婦関係（不倫）と親子関係（行動障害）を題材に —

家族療法を希望するクライアント家族には、その家族内で家族療法への要望が一致していないことが多々ある。例えば、妻は夫の人格を矯正したいと要望する一方、夫は妻の人格を矯正したいと要望したりする。ここでは、不倫を伴う夫婦関係と行動障害を伴う親子関係を題材にどのように家族内の要望を一致させていき、ケースフォーミュレーション及び具体的な治療効果の測定まで持っていったのかということを検討する。

本研修会は、家族心理士・家族相談士の継続研修実績（3時間1P）の対象となります。

□ 会場 日本女子大学 桜楓会桜楓2号館 3階

□ 定員 60名

□ 参加費 協会員：10,800円 / 一般：12,960円
（日本家族心理学会会員、学生・院生は会員と同額）*消費税込の金額となっております。

□ 申込み締切り 2月13日（水） お申込みについては裏面をご覧ください。

本研修会は一社）家族心理士・家族相談士資格認定機構が定める継続研修実績*の対象となりますので、有資格者の方全員に案内しております。*継続研修実績評価細則第2条（2）b. ワークショップ・研修会（受講者：3時間につき1P）

NPO法人 日本家族カウンセリング協会

東京都杉並区梅里 2-40-16-7F

TEL 03-3316-1955 FAX 03-3316-1956 URL <http://www.j-f-c-a.org>

★ 講師紹介 ★

横谷 謙次（よこたに けんじ）先生

新潟青陵大学 福祉心理学部 臨床心理学科 准教授 臨床心理士 ブリーフセラピスト

2011年3月東北大学 大学院 教育学研究科 博士後期課程修了

2011年4月より、新潟青陵大学 福祉心理学部 臨床心理学科 助教

2013年4月より、現職

■専門領域について

臨床の専門は家族療法、行動療法、犯罪臨床、発達障害

臨床の研究は薬物依存症への心理療法の効果検証、再犯防止プログラムによる出所後の再犯防止効果など

基礎系の研究はヴァーチャルエージェントを用いた心理面接及び携帯電話のアプリを用いた心理査定など

詳細はこちら <http://yokotaniresearch.wixsite.com/psychoinformatics>

- 申込み方法 参加費のお支払いをもって申込みとします。
同送の振込用紙、または郵便局備え付けの振込用紙にて下記の必要事項を記入のうえ、参加費をお振込みください。
※ 通信欄に ①事例検討会 ②協会員(会員番号)/一般(学会員、学生・院生の方はその旨) ③資格(家族相談士、家族支援士、家族心理士) ④職業(一般の方のみ)を明記し、お名前、ご住所、連絡先を必ずご記入の上お振込みください。
※ 参加費受領確認後、受講票をお送りいたしますので当日お持ちください。
※ お振込みから10日過ぎても受講票が届かない場合は協会事務局までお問い合わせください。
- 振込先 郵便振替口座 No.00130-8-352278
加入者名 NPO 法人日本家族カウンセリング協会研修会
- キャンセルについて 申込み締切日までのキャンセルは参加費全額返却、開催日前日までは半額返却します。(但し事務手数料1000円および振込手数料分を差し引かせていただきます。)
なお、連絡なく欠席の場合は参加費の返却はいたしません。
全額または半額参加費をお支払いいただいた欠席の方には、当日の資料をお送りしております。
- その他 ・研修会の領収証は郵便局の振込票の控えをもってかえさせていただきます。
・締切日以降の参加申込は必ず事務局に申込状況をお問合せ下さい。入金が確認できない場合がありますので当日振込票の控えをご提示ください。
- 昼食について お弁当の申込みはありませんので、各自ご用意願います。
会場への昼食の持ち込み可。周辺に飲食店は少ないです。

会場は室温の微調整ができませんので、各自着衣での調整をお願いします。

会場案内： 日本女子大学桜楓会 桜楓2号館 3階(当日予告なくフロアを変更する場合があります)
(文京区目白台 1-16-7)

アクセス

- JR 山手線 目白駅 徒歩 20 分
- 目白駅前よりバス(約 5 分)
新宿西口・椿山荘行き都バス(白 61)
日本女子大学前下車
- 東京メトロ副都心線 雑司が谷駅(3 番出口)
徒歩 8 分
- 東京メトロ有楽町線 護国寺駅(4 番出口)
徒歩 15 分

